令和7年度\_更新研修事前課題

【連絡事項】

更新研修の２日間の演習は事前課題をもとにグループディスカッションを行いますのでしっかりと記入をして研修に参加してください。

**【自己紹介シート】**

グループで自己紹介の際に使用します。

|  |  |
| --- | --- |
| 受講番号・氏名 |  |
| 現在の市町村と出身地 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 趣味やマイブーム |  |
| 最近の関心ごと |  |

現在組織に所属している方は以下の項目の記入をお願いします。

|  |  |
| --- | --- |
| 所属する組織の概要  （理念や規模や組織の取り組む事業等を記入） |  |
| 所属する事業所のサービス（支援）の種類 |  |
| 事業所名 |  |
| 現在の職種 |  |

**【事前課題１】サービス（支援）提供事業所としての自己検証（振り返りシート）**

注）現在サービス管理責任者等に従事していない方は現在従事している事業所のサービス管理責任者等に聞き取りを実施し記載してください。

以下の事項について、現時点から一年以内の事業所での取組を振り返り記載してください。

|  |
| --- |
| 現在の法人で働き続けることができている理由を記入してください |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 所属している法人（事業所）の良いところを箇条書きでできる限り具体的に記入してください | それによる結果や効果を記入してください |
| （例）オンラインでのミーティングを法人内で取り入れている | （例）移動の時間を無くす事により、業務の効率化がはかれるようになった |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 自分のチームの良いと思うところを箇条書きで記入してください。 | それによる結果や効果を記入してください |
| （例）・困ったときに助けてくれるチーム  ・否定される事なく、やりたい事にチャレンジ出来る | （例）・一人で悩まずに、皆で協力して支援ができる  ・仕事にやりがいを持って働く事ができている |
|  |  |

**【事前課題２】サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者**

**振り返りシート（自己検証用）**

以下の事項について、現時点から一年以内の自己を振り返り記載してください。

※この振り返りシートは、すべてに満点を求めていません。できている点を振り返ったり、今以上に伸ばしたり、できていない不十分な点はどのようにすれば向上するかを確認しています。

（事業所としての取り組みの振り返りではなく、自己の取り組みの振り返りをしてください）

1. **個別支援計画について**

**（１）個別支援計画の作成について**

1. 個別支援計画の作成は、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者にとって重要な業務です。あなたが担当した利用児・者に対して、十分な個別支援計画の作成ができていますか。

|  |
| --- |
| 個別支援計画について（プロセスや計画の質についてご記入ください） |
| ▼おこなっているプロセスや十分にできている内容、計画を立てる際の工夫などを記入してください  ▼足りていない部分やもっと良くする為にやっていきたい事を記入してください |

**（２）モニタリングについて**

1. サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者は、計画を作成することも重要ですがモニタリングによる利用児・者や環境の変化に対応したサービス（支援）提供や向上に反映する業務が重要です。そのための定期的なモニタリングをどのように行われていますか？

|  |
| --- |
| モニタリングについて |
| ▼モニタリングの方法やできている内容、モニタリングの際の工夫などを記入してください  ▼足りていない部分やもっと良くする為にやっていきたい事を記入してください |

**（３）利用者への説明と同意、書面計画書の交付について**

①利用児・者を中心とした質の高いサービス（支援）を提供するため、計画を作成し、モニタリング機会などを通じ、丁寧な説明と理解を得る必要があります。形骸化せず実施されているでしょうか？

|  |
| --- |
| 利用者への説明と同意について |
| ▼個別支援計画の説明と同意についての方法や意識していることを記入してください  ▼説明と同意についての課題点や改善したいことを記入してください |

**２．記録について**

1. 他者への説明責任や事故等を未然に防ぐため、日々の記録はとても重要と言われています。日常的な支援の記録や家族との連絡など、業務日誌や個人記録等を整備し記録されていますか？

|  |
| --- |
| 記録について |
| ▼事業所での記録の方法・管理の仕方・職員への共有についてなどを記入してください |

**３．会議について**

1. 職員間の連携や事業所全体で検討が必要な事項については、定期的な会議が必要となります。定期的に職員会議やサービス（支援）向上や改善のための会議をどのように行っていますか？

|  |
| --- |
| 会議について |
| ▼現状はどのように会議を開催していますか？（会議の種類、頻度や時間、開催の方法など）  また会議についてどのような工夫をしていますか？ |

**４．他の従業者に対する技術指導及び助言について**

**（１）日常業務での助言・指導について**

1. 人材育成の視点を常に持ち、現場で未熟さやバックアップが必要な従業者に対してのコーチングはサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の重要な責務と言われています。従業者が職場の人間関係や支援について悩み相談があった時はサビ管として職員に関わることが求められます。

⇒※【事前課題４】に記載してください

**（２）人材育成について**

①人材育成はサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者だけで行えるものではありません。組織全体で体制を作り進めていくことで、より効果を上げ将来への大事な備えになります。日常業務での助言・指導について、組織として行える体制の整備はできていますか？

|  |
| --- |
| 組織ではどのような人材育成の制度がありますか？ |
| 例）法人内に人材育成の委員会があり、定期的にスキルアップの研修が行われている。メンター制度があるなど。 |

**５．苦情解決について**

1. 利用者またはその家族から要望や苦情が出ることはマイナスな事柄と限定的に判断せず、サービス（支援）向上のためのきっかけや気づきをいただけたとの前向きな姿勢で受け止めることが大切です。日頃より発出された要望や苦情に耳を傾け、適切な処理や対応ができていますか？

|  |
| --- |
| 苦情解決について |
| ▼苦情の受付の方法やその後の利用者や職員への対応について詳しく記入してください。 |

**６．虐待防止について**

1. サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者は日頃より業務全体を把握し、虐待の芽を摘むような役割が強く求められます。日頃より職員の業務に注意深く目を向け、いわゆる不適切な言動などに注意し、発見した虐待の芽を早期に摘むような行動ができていますか？

|  |
| --- |
| 虐待防止について |
| ▼虐待が事業所内で発生しないために取り組んでいることを記入してください  ▼虐待の疑いもしくは不適切な支援があった場合どのように対応しましたか？ |

**７．機密の保持について**

1. 利用児・者から得られる情報は支援に有効に活用されるべく収集されるものです。利用者(児童期は保護者)の許可なく安易に他者への提供を行ったり、外部へ漏洩しない慎重な対応が必要となります。個人情報の管理についてのルールが作られ、職員全員が認識し、適正な扱いが行われていますか？

|  |
| --- |
| 個人情報の取り扱いについて、漏洩しない為の取り組み（ルール等）を記入してください |
|  |

**【事前課題３】サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者**

**振り返りシート（連携用）**

以下の事項について、現時点から一年以内の自己を振り返り記載してください。

※この振り返りシートは、すべてに満点を求めていません。できている点を振り返ったり、今以上に伸ばしたり、できていない不十分な点はどのようにすれば向上するかを確認しています。

（事業所としての取り組みの振り返りではなく、自身の取り組みの振り返りをしてください）

**１．関係機関（企業・学校・医療機関・他の福祉事業所・児童相談所・市町村等）との連携**

1. 利用児・者の生活は福祉サービスだけで構成されているわけではありません。そのため、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者は必要に応じ関係機関との連携が重要な業務となります。日頃より、関係機関との連携をどのくらい意識して業務を行えていますか。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 意識していない | |  |  |  |  |  |  |  | 意識している | |
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

|  |
| --- |
| 連携が効果的であった事例を記入してください |
|  |

**２．相談支援専門員等との連携**

①利用児・者の希望する生活を実現していくためには、連携する関係者の中で、相談支援専門員等との連携は特に重要と言われています。相談支援専門員等との連携はできているでしょうか？

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| できていない | |  |  |  |  |  |  |  | できている | |
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

|  |
| --- |
| 相談支援専門員とどのような連携をしていますか？（具体的な事例記載でも可） |
|  |

**３．担当者会議（関係者会議・ケア会議等）の開催について**

1. 様々な機関や担当者との具体的な連携の場として、担当者会議が想定されています。利用児・者の状態や環境の変化等に応じてサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者自らの提案で担当者会議の開催を相談支援専門員等へ働きかけていますか？

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| できていない | |  |  |  |  |  |  |  | できている | |
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

|  |
| --- |
| サビ管自らの働きかけで開催した担当者会議（関係者会議・ケア会議等）の事例を記入してください |
|  |

**４．自立支援協議会への参加について**

1. あなたは地域の様々な関係者による連携や体制強化のための場として、各自治体に設置されている（自立支援）協議会に参加、もしくは協議会主催の研修や関連した連絡会等に参加していますか？　○を記入。

・参加したことがある　　　・参加したことがない

1. 参加した事がないと○をした方。理由を記入してください。

|  |
| --- |
|  |

1. 参加したことがあると○は、どのような協議会または、協議会主催の研修や関連した連絡会に参加しましたか？具体的な内容を記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. どんな課題がありますか？（ご自身が感じていること）

|  |
| --- |
|  |

あなたの地域の自立支援協議会にどのような部会があるのか、またその部会ごとの審議内容について調べておいてください。自立支援協議会の役割がわからない場合には調べて記入してください。

|  |
| --- |
|  |

障がいのある人が、あなたの暮らす街で今より過ごしやすく、または生きやすくなる為にはどのようになれば良いと思いますか？（自由な発想でお書きください）

|  |
| --- |
| 例）施設と小学校等の交流がもっと増えれば、障害理解が深まって、障がいのある人が今より生きやすく感じると思う。 |

**【事前課題４】スーパービジョンの振り返りシート**

１　ご自身がスーパーバイジーだったときの経験についてご記入ください

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 良かった経験 | 良くなかった経験 |
| スーパーバイザーは誰？どんな人？ |  |  |
| どんな場面でスーパーバイズを受けた？ |  |  |
| どんな関わり方だった？ |  |  |
| そのときのご自身の気持ちは？ |  |  |

２　ご自身がスーパーバイザーになったときの経験についてご記入ください

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 効果的なスーパーバイズができた経験 | スーパーバイズがうまくいかなかった経験 |
| スーパーバイジーは誰？どんな人？ |  |  |
| どんな場面でスーパーバイズをおこなった？ |  |  |
| どんな関わり方をした？ |  |  |
| スーパーバイジーの変化は？ |  |  |